

お酒と健康意識に関する調査結果について

酒類情報室長 荒巻 功

1. はじめに

消費者の飲酒行動とその動機、特に健康との関係を明らかにすることを目的として調査した。具体的には、飲酒者の飲酒動機あるいは特定の酒類の選択動機に健康意識がどのように働いているか、また、非飲酒者の非飲酒動機に健康意識がどの程度関係しているか等について調査を実施した。

2. 調査の方法

全国の性別・年代別構成や都道府県別の人口構成に沿った調査となるようにウエイトバック集計を行った。これは、人口最小県の鳥取県がn = 50 となるように人口構成比から係数を算出し、加重補正を行う方法である。20 歳以上 70 歳未満の 5,154 名に調査票を郵送し、4,440 名から回答があり、有効回収率は 86.1%であった。ウエイトバック集計により、n = 21,693 となる。

3. 調査の結果

お酒の種類を選択動機

表 1 お酒を選ぶ基準

	清酒	甲類焼酎	乙類焼酎	ビール	発泡酒	白ワイン	赤ワイン	ウイスキー	ブランデー	チューハイ	梅酒	中国酒	カクテル類
価格	10.0	5.0	7.5	12.4	17.1	8.5	8.7	5.4	3.8	10.0	4.2	2.0	5.4
味	11.3	3.1	7.0	13.3	9.6	9.4	9.1	5.7	4.1	9.6	6.8	3.0	7.9
健康へのよい面での影響	6.4	5.3	12.4	5.7	5.6	10.2	20.9	1.2	1.4	3.7	24.1	2.2	0.8
健康へのわるい面での影響	17.2	8.7	10.0	14.8	8.9	6.0	6.3	8.7	6.2	5.6	1.4	2.1	4.2
このお酒を飲んだ時の酔い方	17.1	7.7	11.5	8.7	6.0	5.8	6.8	9.9	5.0	7.7	3.4	2.3	7.9
銘柄	16.9	3.4	8.5	19.8	12.7	6.0	6.1	7.9	5.0	5.7	3.0	1.7	3.2
誰と一緒に飲むか	9.9	3.9	5.6	13.1	7.7	10.5	10.4	6.8	5.3	9.2	3.7	2.7	11.3
季節	20.4	1.8	5.5	28.6	16.2	4.7	4.6	2.7	1.5	5.1	5.9	0.8	2.3
料理の種類	15.3	1.9	4.5	9.4	4.8	22.1	22.4	2.5	2.2	3.3	2.7	6.3	2.5
平日か休日か	14.0	5.7	6.7	14.7	9.5	9.6	10.7	6.6	4.2	6.7	4.6	1.8	5.1
お酒を飲む場所(家で飲むか、店で飲むか等)	9.3	3.6	6.1	11.2	7.5	7.5	7.8	8.3	5.2	10.8	6.6	4.3	11.8
飲む目的(くつろぎたい時、騒ぎたい時等)	8.1	3.8	4.9	14.1	8.5	7.6	7.8	7.6	4.9	11.4	8.8	1.9	10.5
このお酒は飲まない	5.3	12.3	9.3	1.6	4.4	5.6	5.6	9.5	11.4	5.9	7.4	13.1	8.7

(単位：%、選択の動機ごとに上位5位まで網掛け)

「お酒を選ぶ基準」を尋ねたところ、「健康へのよい面での影響」と回答した種類は「梅酒」、「赤ワイン」、「焼酎乙類」、「白ワイン」、「清酒」の順で多く、一方「健康へのわるい面での影響」と回答した種類は「清酒」、「ビール」、「焼酎乙類」、「発泡酒」、「焼酎甲類」の順が多かった。「健康へのよい面での影響」は、マスコミ等世間で話題になるものが上位を占めたが、その中で「清酒」と「焼酎乙類」が「健康へのわるい面での影響」でも上位になっている点が注目される。

なお、「季節」と回答した割合が、「清酒」、「ビール」、「発泡酒」で多かった。また、「料理の種類」と回答した割合は、「白ワイン」、「赤ワイン」、「清酒」で多かった。

非飲酒の動機

表2 「以前は飲んでいたがやめた」または「飲まない」理由

どの程度お酒を飲むか	n=	(単位：%)								
		あまりお酒を美味しいと思わないから	お酒が弱いから	お酒が好きではないから	健康によくないから	以前、お酒で健康を害したから	医者に止められたから	通勤・通学などで車を運転することが多いため	他のこと(趣味など)に時間を使いたいから	お金を節約するため
以前は飲んでいたがやめた	873	33.6	22.1	11.6	17.0	11.8	14.8	10.0	10.4	15.5
飲まない	4,947	62.4	48.2	45.3	6.3	0.9	1.3	5.5	13.6	4.8

「どの程度お酒を飲むか」を尋ね、「以前は飲んでいたがやめた/飲まない」と回答した人に、「やめた/飲まない」理由を尋ねたところ、「飲まない」人は、「あまりお酒を美味しいと思わないから」、「お酒が弱いから」、「お酒が好きではないから」との回答が圧倒的に多かった。一方「やめた」人は、「あまりお酒を美味しいと思わないから」、「お酒が弱いから」という理由が上位を占めたが、さらに「健康によくないから」、「お金を節約するため」、「医者に止められたから」、「以前、お酒で健康を害したから」、「通勤・通学などで車を運転することが多いため」という理由をあげた人が多かった。

飲酒量が増えた動機

「飲む量をもっとも増えた理由」を尋ねたところ、「そのお酒が美味しいから」、「お金を節約するため」、「そのお酒が健康によいから」の順であった。

健康を考えたお酒を飲んだ動機

「健康を考えたお酒を飲んだことがあるか」を尋ねたところ、「飲んだことがある」人は 33.3% で、その動機は「ダイエットに良さそうだから」、「店で商品が目についたのでなんとなく」であった。

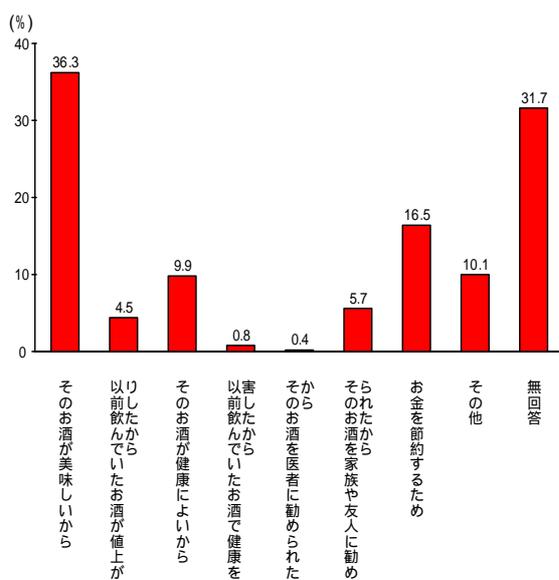


図1 飲む量をもっとも増えた理由

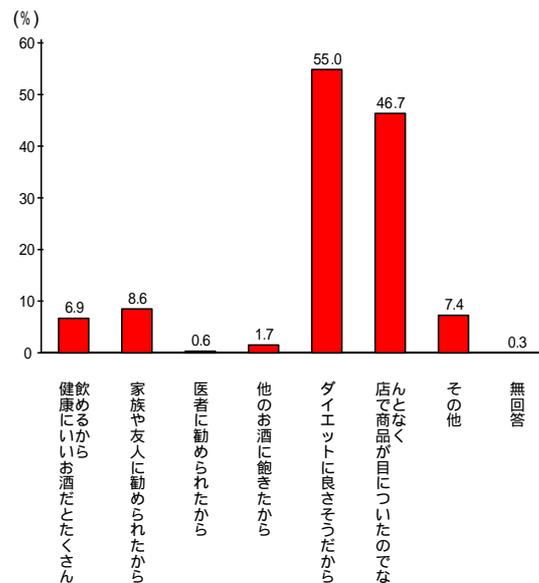


図2 健康を考えたお酒を飲んだ動機